

10:00 ~ 折り紙で作る正五角形

108°の秘密に迫る

紙と鉛筆で描くのは難しい正五角形ですが、折り紙ならたった1回ハサミをいれるだけでつくれます。対角線をつなげると星型に。そこをよく観察すると？ 不思議ががつぎつぎとあらわれます。

参考図書 = 篠田幹男『図形の探検』 各人で切り抜きをしますので、ハサミをご持参ください。

江藤邦彦 埼玉県内の高等学校で長く数学を教える。ひょきんさんと哀愁の入り交じる語り口に数学の条理をおりこんだ授業にファンは多い。高校数学の教科書も執筆。著書に『法隆寺にひそむ白銀比 五稜郭にひそむ黄金比』『定年男の数学物語』『数はそよ風によつて』など。

11:10 ~ 相聞歌を詠んで百人一首をつくる

恋心を詠みかわす相聞歌をつくってみましょう。相手は、与謝野晶子や北原白秋、河野裕子など「恋詠み」の名手たち。歌人の詠んだ“きみ”、“あなた”に変身して、虚構の相聞歌をつくりまします。作品は「ひと塾百人一首」としてまとめ、参加者全員で共有します。新しい歌人の誕生に盛り上がること必至！ 恥をかくのも創作の醍醐味、思いきりたのしみましょう。

近藤真 中学校校長。国語教師として、文学作品の深い読みと創作をとおし生徒がみずからのことばを紡ぐ授業をつくりつづけてきた。著書に『大人のための恋歌の授業』『中学生のことばの授業』『コンピューター綴り方教室』、共著書に『文学作品の読み方、詩の読み方』がある。

12:10 ~ 13:10 昼休み

13:10 ~ 怒りのエネルギー・シフト

アンガー・マネジメントとアサーティブな怒りの表現

この世に生まれたときに人が最初に表現する感情は「健康な怒り」です。やがて周囲に認められようと、自分を抑圧し、心の壁を築くなかで、「不健康な怒り」がふくらむようになります。アサーティブな怒りの表現は、精神的自立と自己信頼への架け橋となり、関係とコミュニティのエンパワーへとつながります。

八巻香織 NPO法人 TEENSPPOST 代表理事。1992年日本初レターカウンセリング思春期相談室開設。「アサーティブ・コミュニケーション・トレーニング」「非暴力プログラム」など、書く描く歌う演じる多様な表現を用いた本質的暴力予防を企画運営。教育・医療・福祉の現場に出前中。著書に『こじれない人間関係のレッスン』『スッキリ! 気持ち伝えるレッスン帳』『ひとりでもできるころの手あて』ほか。

14:20 ~ 無国籍「私は 人」ってどういう意味？

世界には、さまざまな理由により国籍を持たない人びとが 1500 万人以上いるといわれています。日本国内にも、無国籍の事実を知らずに育つ子ども、知ったために苦しんだり、教育や就職で不利益を受ける子どもも少なからず存在しています。陳さんの経験と研究のお話から、地球市民として誰でも基本的な人権が守られる社会について、一緒に考えてみませんか？

陳天璽 横浜中華街生まれ。国立民族学博物館准教授、NPO法人無国籍ネットワーク代表。台湾から横浜に移住してきた家族は、日中国交正常化により全員が無国籍となる。華僑・華人問題をはじめ、移民問題、国境・国籍問題に取り組む。著書に『無国籍』『華人ディアスポラ 華商のネットワークとアイデンティティ』など。

15:30 ~ 原発事故後の福島、チェルノブイリ

3.11 以前から警告されつづけてきたにもかかわらず、起こってしまった原発事故。放射線からどのように身を守っていくのか。ウクライナと福島、苛酷な汚染の現場で調査をつづけてきた木村さんからお話をうかがいます。

木村真三 獨協医科大学准教授。専門は放射線衛生学。福島第一原発事故がおきたすぐあとに、勤務していた研究所の職を辞して福島に入り、放射能汚染の調査をおこなう。そのようすを放映したNHK・ETV特集「ネットワークで作る放射能汚染地図」が大きな話題をよぶ。

16:30 ~ 17:30 質疑応答・ディスカッション
